

風評被害に負けない！ 柏市に臨時アンテナショップ開設！



◀ 多くの来場者でにぎわった只見コーナー

町は、東日本大震災による風評被害を吹き飛ばそうと、7月16日から8月3日まで、千葉県柏市にある道の駅「しょうなん」に只見町の臨時アンテナショップを開設しました。

初日は目黒町長と柏市の浅羽大嗣副市長が開会式に出席、あいさつを述べたあと、来場者も参加しての餅つき大会などを行いました。ついたお餅は会場の皆さんに振る舞われ、大好評でした。

臨時アンテナショップでは、山菜加工品、味噌、ドレッシング、お菓子など只見町の特産品のほかカブトムシも販売されました。来場者は次々と商品を購入し、「応援してるから頑張つて！」「今度遊びに行きます」など励ましの言葉をかけていました。

この臨時アンテナショップの開設準備



▲ 子どもたちに大人気のカブトムシ

に携わった只見町産業振興課の職員は「平成23年7月新潟・福島豪雨の影響で、当初の予定より10日ほど早く終了したのは残念ですが、多くの人に只見町を応援していただき大変感謝しました。只見町に來られた方には最高のおもてなしをすることで恩返しをしたい」と笑顔で話していました。